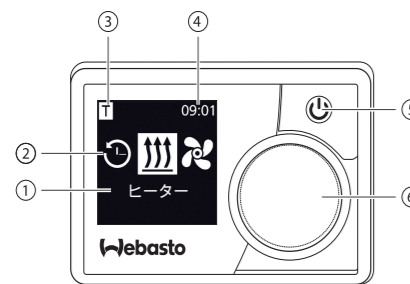


1 コントロールパネルとメニュー

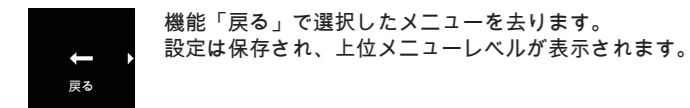
- 表示 サブメニュー
 - シンボル サブメニュー
 - 作動セット時刻
 - 時刻
 - クイックスタートボタン
 - 制御ボタン
- *: 該当する場合



2 ボタンと制御

ボタン	制御と機能
	ステータス表示付きクイックスタートボタン (5)
	選択機能の選択と確認用の制御ボタン (回転/押しボタン) (6)

3 機能-戻る



4 シンボル

シンボル	説明	シンボル	説明
	メニュー タイマー(セット時刻をプログラミングする)		メニュー ペンチレーション
	メニュー ヒーター		メニュー 設定
	暖房モード 標準		暖房モード 節約
	暖房モード ブースト		ファン風量 (ステップ 1-4)
	タイマー追加セット		タイマーを動作させる
	タイマー作動を停止する		タイマーを消去する
	全タイマーを消去する		タイマー作動中
	スタート		曜日
	時刻		言語
	温度単位		日中/夜間
	システム情報		エラー報告
	リセット		サービス表示 (工場に連絡してください)
	左		注意

シンボル	説明	シンボル	説明
	戻る		右
	12時間表示		確認の際のシンボル
	低電圧		ADR表示
	高度訂正		

温度が-20℃である場合には画面保護機能が作動します。画面とバックグラウンド照明は切れ、暖房状態は引き続きステータスLEDで表示されます。ヒーターはクイックスタートボタンにより何の問題もなくスイッチを入/切することができます。

5 クイックスタートボタンによるスイッチ入/切

機能「スタート」によりボタンを押すだけで暖房または換気が可能になります。運転時間、温度及び暖房運転は、メニュー項目「クイックスタートの設定」で事前設定することができます。

- ▶ クイックスタートボタン (5)を押す。暖房または換気がスタートします。クイックスタートボタン (5)はヒーター運転時に点灯します:
 - 緑 (暖房)
 - 青 (換気)
- クイックスタートボタン (5) を押すことにより、暖房または換気をいつでも事前に終了することができます。

6 メニューによるスイッチの入/切

メニューで暖房のスイッチを入れる
 ✓ メインメニューでメニュー「暖房」 を選択しました。

- ▶ 制御ボタン (6) を押してください。取付けたヒーターに応じて暖房モード、希望する温度及び/または運転時間を設定しなければなりません。メニューガイドに従ってください。

制御ボタンを回すことにより設定を選択します。制御ボタンを回すことにより選択を確認します。全設定がなされたならば、暖房がスタートします。

クイックスタートボタン(4)を押すことにより、暖房をいつでも終了することができます。

メニューで換気のスイッチを入れる(オプション)

✓ メインメニューでメニュー「換気」 を選択しました。

- ▶ 制御ボタン (6) を押してください。取付けたヒーターに応じて、ファン風量及び/または運転時間を設定しなければなりません。メニューガイドに従ってください。

制御ボタンを回すことにより設定を選択します。制御ボタンを回すことにより選択を確認します。全設定がなされたならば、換気がスタートします。

運転中にクイックスタートボタン (5) を押すことにより、換気をいつでも事前に終了することができます。

7 タイマー

この機能はADR運転 (危険物質輸送) では利用できません。

✓ メインメニューでメニュー「タイマー」 を選択しました。

- ▶ 制御ボタン (6) を押してください。(タイマーがまだ入っていない場合には) 画面に「タイマー追加セット」が表示されます。

新しいタイマーを追加するために制御ボタンを押してください。

タイマーをプログラミングするために、希望する曜日、スイッチ入/切時間を入力しなければなりません。メニューガイドに従ってください。全設定を行ったならば、プログラミングしたタイマーが保存され、画面に表示されます。

▶ プログラムしたタイマーを動作させるために制御ボタンを押してください。画面に「開始」が表示されます。

▶ 作動を確認するために制御ボタンを押してください。

プログラミングした全タイマーの作動を停止し、処理し、削除することができます。メインメニューでシンボル「タイマー」を選択した場合には、設定したタイマーが設定した順に画面に表示されます。希望するタイマーの選択後に機能、「作動」「作動停止」「処理」及び「削除」を利用することができます。

8 取扱説明書と取付けマニュアルに関する重要指摘事項

- 危険**
- ガス中毒、または酸欠の恐れがあるため閉鎖された空間でヒーターを動作させないでください。
 - 燃料を給油するときには必ずヒーターを停止してください。
 - Webastoのヒーターとコントロールユニットの不適切な操作、取付けあるいは修理は、火災あるいは死亡事故につながる一酸化炭素の漏れ原因になる恐れがあります。これにより重傷あるいは死亡事故が発生する恐れがあります。
 - Webasto は取付けと取扱説明書、そしてそこに記載のマニュアルを遵守しなかったことにより発生した瑕疵と損害に対する責任は負いません。この免責事項は特に以下の場合に適用されます:
 - 研修を受けていない者による取付け
 - 不適切な使用
 - Webastoサービス認証店ではない工場による修理
 - オリジナル交換部品ではないパーツの使用
 - Webastoの許可なしでのヒーターの改造
 - エラーの際にはコントロールユニット全体を取り換える。

9 規定にもとづく使用

コントロールユニットは客室とエンジン予備暖房用のWebasto ウォーターとエアヒーターの操作に使用されます。コントロールユニット MultiControl | SmartControl は現在、一定のWebastoウォーターまたはエアヒーターの接続に許可されています。

10 取付け法規定

規則	用型式認可番号5)	
電磁両立性	ECE R10 (E) 04 7319	MultiControl SmartControl

指摘事項

本規則の規定は命令 (EU) 2018/858の適用域において法拘束力を有する規定となり、特別規定のない国々においても遵守しなければなりません。

重要

取り付けマニュアルを遵守しない場合、ヒーターの型式認証は無効となり、車両の使用許可も取り消されます。

指摘事項

EU型式認証のある車両は道路交通許可命令に関する補足VIIIの第19条4項にもとづく登録は必要ではありません。国内許可命令を遵守しなければなりません。

11 取付け

詳しいインフォメーションは、ヒーターの取扱説明書と取付マニュアルを参照してください。これらの書類は梱包品のDVDに入っています。

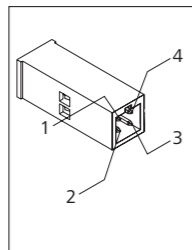
- ▶ ワイヤハーネスの取付と接続、“12 電気接続”章を参照。
- ▶ MultiControl | SmartControl を接続し、取り付ける。

12 電気接続

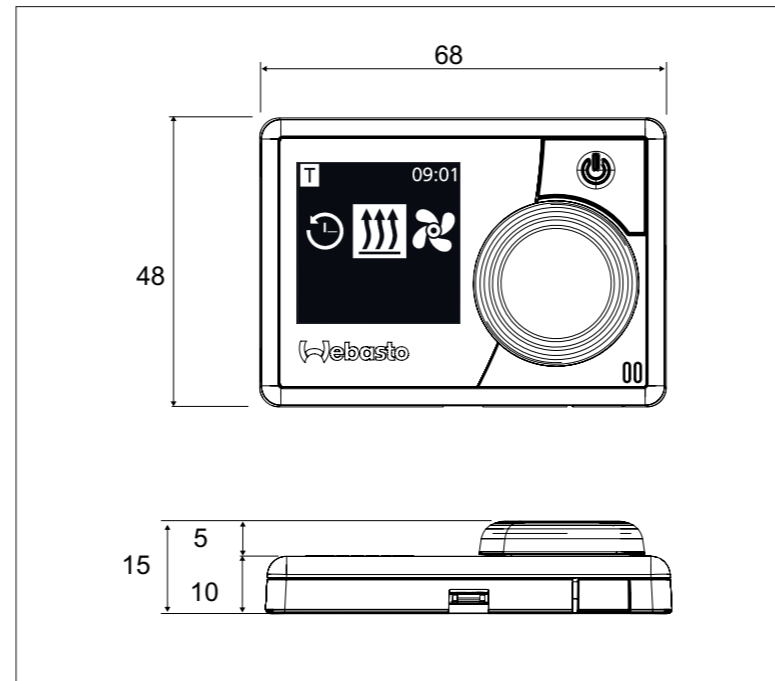
危険
不適切なハンドリング
尖端部によるケーブルの損傷による短絡の危険。鋭利な尖端部分が露出しないように保護してください。

端子記号

端子	名称	備考
1	Wバス/ 低スイッチ/ 診断	接続はヒーターの選択により、設定がそれぞれ異なります。アナログ制御のヒーターではこのワイヤのWバスが使用できないことに注意してください。Wバス診断は接続したWバスのヒーターまたは接続したUniBoxでのみ可能です。
2	スイッチ出力 SAU1	最大スイッチ出力 500 mA
3	接点30	プラス+
4	接点31	アース



13 寸法



14 整合性声明

CE整合性声明とUKCA整合性声明

MultiControl | SmartControl は関連の安全命令、規定、規格、EMV及び環境耐性にもとづき開発、製造、試験がなされ、供給された。Webastoは製品 MultiControl | SmartControlが 当該命令と規定にもとづき製造され、供給されたことを声明する。完全なCEの完全性に関する声明およびUKCAの完全性に関する声明、以下のダウンロードゾーン <https://dealers.webasto.com> で呼び出すことができる。

各言語での説明ではドイツ語をオリジナルとします。ある言語を利用できない場合にはWebastoのサービスセンター にお問い合わせください(各支店のサービス電話を記載したリーフレットを参照)。

Europe, Asia Pacific

Webasto Thermo & Comfort SE
Postfach 1410
82199 Gilching
Germany

会社住所:
Friedrichshafener Str. 9
82205 Gilching
Germany

UK only:

Webasto Thermo & Comfort UK Ltd
Webasto House
White Rose Way
Doncaster Carr
South Yorkshire
DN4 5JH
United Kingdom

www.webasto.com



日本語



簡単な説明

MultiControl | SmartControl



詳細な操作手順については、www.webasto.comをご覧ください。